

正誤表

この1冊で合格！ AWS 認定ソリューションアーキテクト - アソシエイト テキスト&問題集

このたびは、本書（第1刷）の記述につき、下記のとおり修正がございました。
お詫びとともに訂正させていただきます。 (2019年9月18日現在)

訂正箇所	誤	正
70 ページ下から 2 行 目、71 ページ図表 3- 18 の 2 オクテット目	00 <u>10</u> 0100	00 <u>01</u> 0100
72 ページ図表 3-21	<u>.(2(ホストアドレス部のビット数)-1)</u>	<u>.255</u>
	※ホストアドレス部のビット数は、たとえば CIDR ブロックが/28 の場合、4(=32-28)であ るため、ブロードキャストアドレスは <u>15(=2⁴-1)となります。</u>	※ブロードキャストアドレスの第4オク テットについて、CIDR ブロックが 25 以 上の場合、必ずしも 255 ではないこと に注意してください。
131 ページ上から 15 行目	少なくする場合には <u>停止が必要となる</u>	少なくする場合には <u>新規にインスタンス を作成し、データを移行させる必要があ る</u>

補足説明

本文の解説につき、下記のとおり補足説明いたします。

該当箇所	解説
冒頭 xi ページ	AWS Sumiit ですが、2019 年の資料が公表されています。 「AWS Summit 2019(Tokyo/Osaka)」 https://aws.amazon.com/jp/summits/tokyo-osaka-2019-report/ をご覧ください。
154 ページ Q1 「解答と解説」	CloudTrail にてイベント履歴は標準で過去 90 日分確認できますが、証跡を有効にすることで S3 へ保存したり、CloudWatch へアクティビティを送信することが可能になります。